



摂環政第106号
令和元年7月2日

大阪府知事 吉村 洋文 様

摂津市長 森山 一正



北陸新幹線（敦賀・新大阪間）に係る計画段階環境配慮書
に対する環境保全の見地からの意見について（回答）

令和元年5月31日付、環保第1389号で照会のありました標記の件につ
いて、別添のとおり回答します。

意見書

1. 本市では、過去に地下水の汲み上げが原因と考えられる著しい地盤沈下を記録しており、本事業計画における地下トンネル工事に伴い、大量の地下水が坑内に流出することが想定される。そのため、地盤沈下の影響について専門家による調査を求める。
2. 本配慮書では、幅を持ったルート帯が示されているため、本工事及び事業実施に伴う環境への影響について、多岐に亘り想定する必要がある。そのため、具体的なルート案を早期に明確に示されたい。
3. 本事業計画では、大深度地下の活用が検討されているが、活用となった場合どの地域から大深度地下になるのか。また、大深度地下に対する環境への影響と対策について明確に示されたい。

以上